(仮称) 春日丘団地建物基本設計

UR都市機構 西日本地域支社





■業務概要・技術的特徴

当該団地は昭和30年代から入居が始まり、以来40数年を経過し、緑濃い閑静な住宅地に成熟してきたが、時の経過に伴い、建物が老朽化し、土地利用の面では、周辺の市街化の進展に伴い、新たな役割を求められてきている。現在の環境や、居住者の生活を継承するとともに、当該地のリッチに適合した新たな「魅力ある生活の場」を作り出す基本コンセプトを明確とした。

■計画の特徴

- ・良好な周辺環境、敷地環境の活用
- ・周辺の住宅地や大学への配慮
- ・環境共生への配慮
- ・まちの記憶の継承・活用
- ・景観要素や素材の継承、リユース
- ・住民相互の交流・住民活動の場の形成
- ・戻り入居者の属性に応じた多様な住戸プランの供給、 ニーズの将来変化への配慮

■計画概要

所 在 地:大阪府藤井寺市春日丘公団1番地、

羽曳野市高鷲3, 4丁目

建物階数:5~9階 敷地面積:約18870㎡ 延べ面積:約19190㎡ 戸数:286戸





